

マスクの作成方法について

現在、医療機関様向けに、本院で使用しているガウンの作成方法と完成写真を公開しておりますが、このたび、本院で作成・使用しているマスクの作成方法を医療機関様向けに公開いたしますので、参考にしていただけましたら幸いです。

なお、一般の方がこの作成方法を参考にしてマスクを作成し、本院へご寄付いただくことはお控えください。

【報道機関の皆様へ】

本院では、新型コロナウイルス対応のため多忙を極めており、また、感染症予防の面からも、現状では、インタビュー取材・写真提供等をお断りさせていただいております。医療崩壊を防ぐ観点からも、本院の医療活動に何卒ご理解のうえ、ご了承ください。

(本ホームページの内容は、報道にご利用いただいて差し支えございません。)

なお、新型コロナウイルス対策につきましては、今後随時、本ホームページにて発表させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

令和2年4月23日

大阪大学医学部附属病院

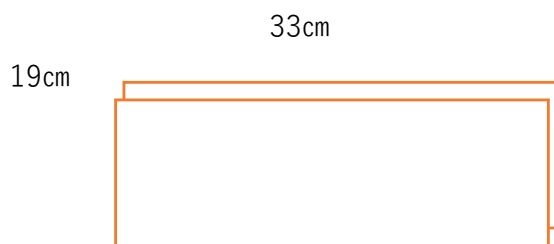
マスクの作り方 (医療機関向け)

- 不織布 (2枚重ね 19cm × 33cm)
- キムタオル (2枚重ね半分に折る 38cm × 33cm)
- エンビ (ワイヤー) 4mm × 10cm
- 両面テープ
- 輪ゴム
- 養生テープ
- ホッチキス

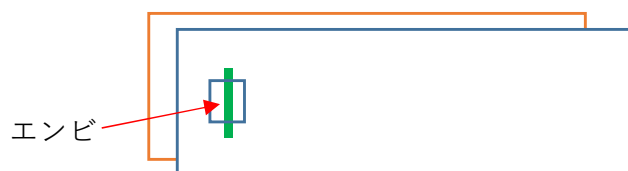
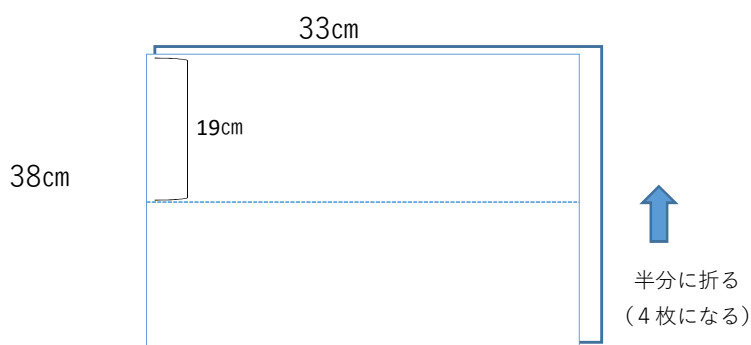


大阪大学「ワニ博士」

- ・不織布 2枚



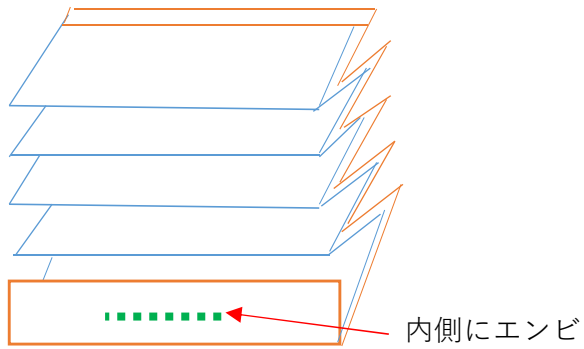
- ・キムタオル 4枚重ねを半分に分け、2枚重ねで下記のように半分に折る
(合計4枚重ねにする)



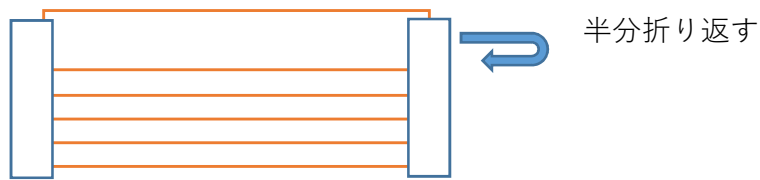
不織布 (2枚) の上に紙ナプキン (4枚) を重ねる
エンビを両面テープで止める



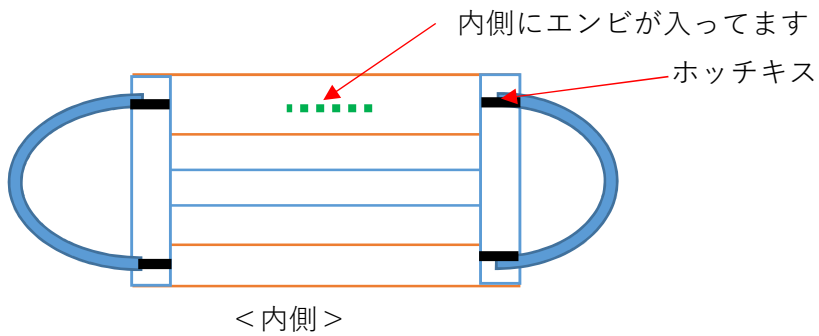
エンビを織り込むように不織布紙ナプキンの端を2cmほど2回織り込む



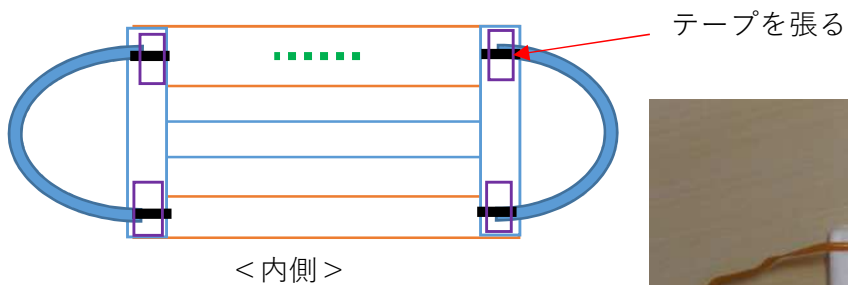
4つプリーツを作り、最後端を内側に織り込む。
 この時プリーツがばらけないように両端をセロテープで仮止めし、
 不織布の両端をキムタオルの大きさに合わせて切る。



両端に養生テープを張る（半分折り返す）



ゴムを半分に切って裏側から両端にホットキスで止める
 この時ゴムが抜けないようにホットキスの針を縦に止める。



ホットキスの上にテープを張る

